

○歴史的風致維持向上施設の整備又は管理に関する事業として、歴史的風致そのものを形成する施設の保存修理事業や、歴史的風致の維持及び向上に資する施設、歴史的風致を阻害する要因を除外する施設を位置づけ、その事業により見込まれる効果を記載する。

水戸市【弘道館公園整備事業、水戸城大手門・二の丸角櫓復元整備事業】

- 弘道館公園は、国指定特別史跡「旧弘道館」の敷地に広がる都市公園で、歴史的風致形成の核となっている。H28策定の『「旧弘道館」保存活用計画』に基づき整備を実施し、良好な環境の形成を図ることで歴史的風致の向上を図る。
- 水戸城の大手門や角櫓を復元することで、明治時代以前の様子を復し、城下にふさわしい歴史まちづくりが可能となる。また展示機能を設け、歴史・文化への興味・関心を高める。



【弘道館周辺整備】



【大手門・二の丸角櫓復元整備】

○歴史的風致維持向上施設の整備・管理に係る事項として、歴史的風致形成建造物等の適切な保存活用に向けた仕組みの検討・整備、伝統行事などの祭事の実施などのソフト事業を記載することができる。

基山町【伝統芸能継承団体支援事業・民族芸能の担い手育成事業】

- 基山の伝統的民族芸能に対し、学識経験者の指導・助言に基づき、道具や衣装修理費を補助。
- 伝統的民族芸能を次世代へつなげるために、次世代を担う子供、若者たちに、多世代交流を促し、芸能の意味や歴史を伝える活動や、演舞の所作を教える育成事業に対して支援を行う。



○市町村は、歴史的風致維持向上計画に記載した指定方針に基づき、歴史的風致の維持向上のために保全を図る必要が認められる建造物を歴史的風致形成建造物として指定できる。

○歴史的風致形成建造物に指定されると、建造物の所有者に管理義務や増築等に関する届出義務が生じるが、所有者は管理・修理に関して文化庁の技術的指導を求めることができる。

■指定実績（令和3年3月末現在）

724件を指定

→町家のような建築物だけでなく、庭園や水路・石垣等の土木施設にも幅広く活用



佐々木邸(京都市)



大谷忠吉本店(白陽酒造)建造物群(白河市)



金沢城惣構跡 西内惣構跡(金沢市)



津山城宮川門跡石垣(津山市)

■歴史的風致形成建造物制度を活用した取組事例

指定建造物の修理・修景・復元のほか、東日本大震災の被災建造物の復旧にも活用



街なみ環境整備事業を活用した塀の復元整備への助成(京都市)



街なみ環境整備事業を活用した歴史的形成建造物の修理への助成(白河市)



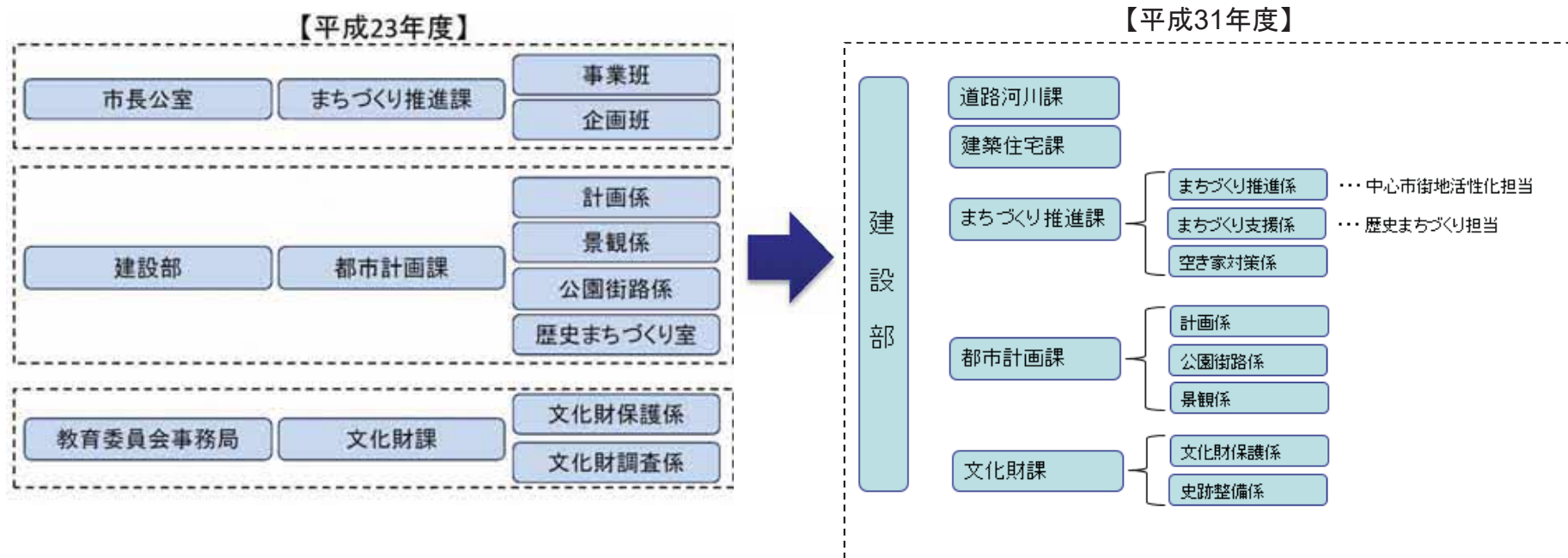
歴史まちづくりの推進体制 ①庁内組織体制の強化

○福島県白河市では、平成24年より歴史まちづくりへの取り組みを意識した組織編成を行い、平成29年からは建設部直轄でまちづくり（歴史まちづくり・中心市街地活性化・空き家対策）、都市計画、文化財各部門の連携による、足元の資源を活かしたまちづくりを推進するための体制強化が図られている。



庁内推進本部会議
(平成31年2月22日開催)

○さらに、「白河市歴史と伝統を活かしたまちづくり庁内推進本部」を組織し、円滑かつ効率的に事業を推進できるような体制を整えている。



- 市町村は、歴史的風致の維持向上について専門的知識や実績等を有するNPO法人等を、その申請により、歴史的風致維持向上支援法人として指定することができる。
- 歴史的風致維持向上支援法人に指定されると、歴史的風致維持向上施設の整備及び管理、歴史的風致形成建造物の所有者に対する助言等の援助、歴史的風致維持向上協議会への参画等が可能となり、民間活力を活用した歴史的風致の維持向上を図ることができる。

■指定実績（令和3年3月末現在）

7市（萩市、太宰府市(3)、白河市、川越市、和歌山市(2)、基山町（2）、栃木市）で
11法人を指定

■歴史的風致維持向上支援法人の取組事例（萩市）

特定非営利活動法人萩まちじゅう博物館を指定し（H21.4.1）、萩博物館の館内ガイド、萩ものしり博士・こどもものしり博士検定、歴史的建造物の修理等、様々な取組を推進。



萩博物館での館内ガイド



萩ものしり博士・こどもものしり博士検定



（修理前）

（修理後）

ワンコイントラストで修理が実現した
井上勝邸旧門

歴史まちづくりの推進体制 ③法定協議会

- 市町村は、歴史的風致維持向上計画の作成・変更に関する協議、実施に係る連絡調整を行うための協議会を組織できる。
- 協議会は、歴史的風致維持向上施設の整備事業等の実施主体、歴史的風致維持向上支援法人、都道府県、重要文化財建造物の所有者、学識経験者等から組織される。
- 現在、全ての認定都市で協議会が組織され、少なくとも年1回は会議が開催され、計画の進捗状況や効果、今後の対応方針等に関する議論がなされ、計画の実施等に反映されている。

■法定協議会の事例（滋賀県彦根市）

学識経験者

滋賀大学名誉教授(会長)

岐阜女子大学名誉教授(副会長)

関係団体

彦根商工会議所

彦根商店街連盟

公益社団法人彦根観光協会

NPO法人彦根景観フォーラム

NPO法人五環生活

地域自治会

城東学区自治連合会

城西学区連合自治会

佐和山学区自治連絡協議会

行政機関

滋賀県土木交通部

滋賀県教育委員会

滋賀県湖東土木事務所

彦根市

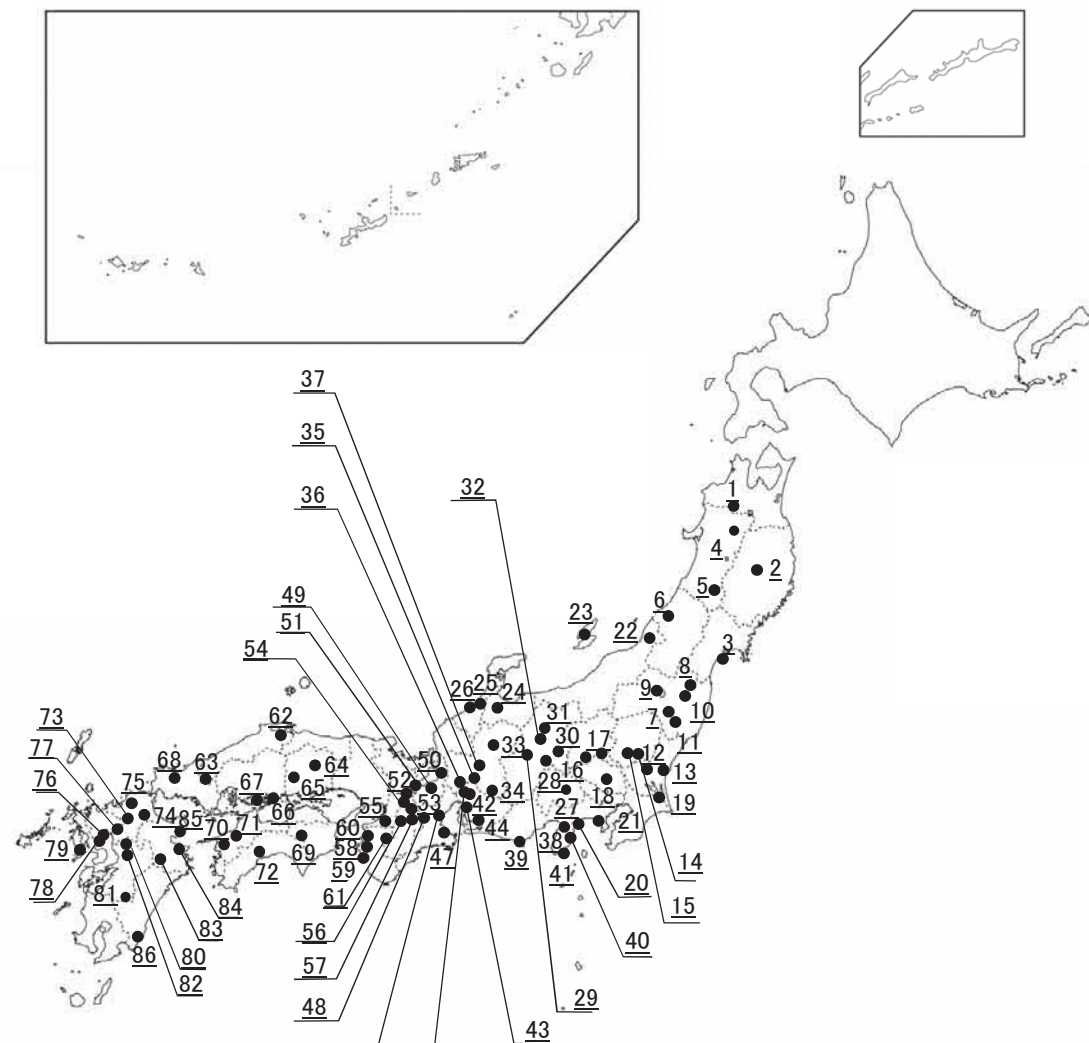
法定協議会のメンバー(H30.2時点)

- ・河原町芹町地区は、彦根市で初めて重要伝統的建造物群保存地区に選定されたのだから、積極的に活用する必要がある。
- ・立花船町線船町交差点周辺修景水路整備事業の周辺で確認された遺構について、活用するとなっているが、街路整備のため埋め戻しだけでなく、見える化による活用も考える必要がある。
- ・七曲がりにおける「まちづくり計画策定」について、住民の盛り上がりは、まだ小さいが、これから進めていくに際しては、市とのかかわりを求める。
- ・七曲がりや芹橋二丁目自治会のように範囲の広いところで、住民の意見を集約するには相当時間を要するものである。例えば、自治会内の一部を整備してモデル地区を作り、それを住民に見てもらい、気運を盛り上げていくのが実現に向けた最も確実な方法である。

法定協議会(H29.2.2)における主な意見

3. 歴史まちづくりの取組状況と効果

歴史的風致維持向上計画認定状況（R3年5月末時点）

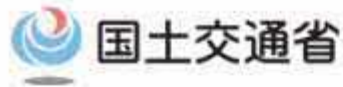


合計 86都市

*うち2期計画認定済 27都市

	都道府県	市町村名	認定日		都道府県	市町村名	認定日	
東北	1	青森県 弘前市*	H22.2.4	関東	45	愛知県 津島市	R2.3.24	
	2	岩手県 盛岡市	H30.11.13		46	三重県	亀山市*	H21.1.19
	3	宮城県 多賀城市*	H23.12.6		47		明和町*	H24.6.6
	4	秋田県	大館市		H29.3.17		48	伊賀市
	5		横手市		H30.7.11	49	彦根市*	H21.1.19
	6	山形県 鶴岡市	H25.11.22		50	滋賀県	長浜市*	H22.2.4
	7	福島県	白河市*		H23.2.23	51	大津市	R3.3.23
	8		国見町		H27.2.23	52	京都市*	H21.11.19
	9		磐梯町		H28.1.25	53	宇治市	H24.3.5
	10		桑折町		H28.3.28	54	向日市	H27.2.23
	11		棚倉町		R2.6.24	55	大阪府 堺市	H25.11.22
12	茨城県 桜川市*	H21.3.11	56	奈良県	斑鳩町	H26.2.14		
13		水戸市*	H22.2.4	57	奈良市	H27.2.23		
14	栃木県	下野市	H31.3.26	58	和歌山県	湯浅町	H28.3.28	
15		栃木市	H31.3.26	59		広川町	H28.10.3	
16	群馬県	甘楽町*	H22.3.30	60		和歌山市	H30.3.26	
17		桐生市	H30.1.23	61	高野町	H31.1.24		
18	埼玉県	川越市*	H23.6.8	中国	62	島根県	松江市*	H23.2.23
19	千葉県	香取市	H31.3.26		63		津和野町	H25.4.11
20	神奈川県	小田原市*	H23.6.8		64	岡山県	津山市*	H21.7.22
21		鎌倉市	H28.1.25		65		高梁市*	H22.11.22
22	新潟県	村上市	H28.10.3		66	広島県	尾道市	H24.6.6
23		佐渡市	R2.3.24	67		竹原市	H24.6.6	
24	富山県	高岡市*	H23.6.8	68	山口県	萩市*	H21.1.19	
25	石川県	金沢市*	H21.1.19	69	徳島県	三好市*	H22.11.22	
26		加賀市	R3.3.23	70	愛媛県	大洲市	H24.3.5	
27	山梨県	甲州市	H29.3.17	71		内子町	R1.6.12	
28	長野県	下諏訪町	H21.3.11	72	高知県	佐川町*	H21.3.11	
29			松本市*	H23.6.8	73	福岡県	大宰府市	H22.11.22
30			東御市	H24.6.6	74			添田町
31		長野市	H25.4.11	75			宗像市	H30.3.26
32		千曲市	H28.5.19	76	佐賀県	佐賀市	H24.3.5	
33	岐阜県	高山市*	H21.1.19	77			基山町	H31.1.24
34			恵那市*	H23.2.23		78		鹿島市
35			美濃市*	H24.3.5	79	長崎県	長崎市	R2.3.24
36		岐阜市	H25.4.11	80	熊本県	山鹿市*	H21.3.11	
37		郡上市	H26.2.14	81			湯前町	H29.3.17
38		三島市	H28.10.3	82			熊本市	R2.6.24
39	静岡県	掛川市	H30.1.23	83	大分県	竹田市	H26.6.23	
40			伊豆の国市	H30.7.11		84		大分市
41		下田市	H30.11.13	85			杵築市	R3.3.23
42	愛知県	犬山市*	H21.3.11	86	宮崎県	日南市	H25.11.22	
43			名古屋市	H26.2.14				
44			岡崎市	H28.5.19				

認定式の様子 (R3.3.23 加賀市、大津市、杵築市 認定式)



YouTube  
 ● 本文へ 文字サイズ変更 標準 拡大  音声読み上げ・ルビ振り  English

ENHANCED BY Google  検索方法  サイトマップ

- ホーム
- 国土交通省について
- 報道・広報
- 政策・法令・予算
- 白書・オープンデータ
- お問い合わせ・申請

【令和3年3月23日】小林政務官が歴史まちづくり計画の認定証を加賀市・大津市・杵築市に交付

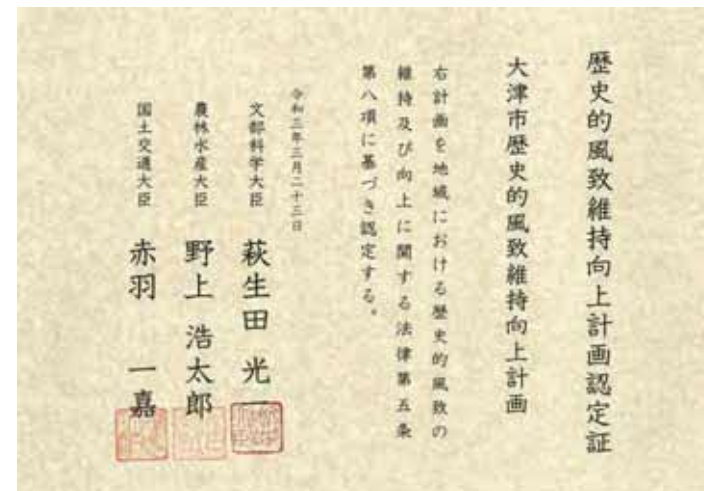
ホーム > 【令和3年3月23日】小林政務官が歴史まちづくり計画の認定証を加賀市・大津市・杵築市に交付

【令和3年3月23日】小林政務官が歴史まちづくり計画の認定証を加賀市・大津市・杵築市に交付

令和3年3月23日、石川県加賀市、滋賀県大津市及び大分県杵築市の歴史まちづくり計画の認定式を開催しました。
 認定式では、小林政務官から主務大臣（文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）連名の認定証を各市長に交付しました。
 交付後の歓談において、小林政務官は、「このたび認定を受けた3都市のご縁や、これまでに全国各地の認定を受けている都市との連携を大切に、魅力あるまちづくりに活かしていただきたい」と述べました。



認定式の様子



認定証

歴史的風致維持向上計画の認定意向のある市町村 (R3.9月末現在)

認定意向あり 49 市町村

斜体: 協議中 10 市町
 太字: 認定意向あり 39 市町村 (事前相談中除く)

認定済み 86 市町 (40 府県) 計 135 市町村

【北海道】 3 市町

北海道 **小樽市**
 北海道 寿都町
 北海道 別海町

【東北】 19 市町

青森県 弘前市
 岩手県 盛岡市
 岩手県 一戸町
 宮城県 多賀城市
 秋田県 大館市
 秋田県 横手市
 秋田県 仙北市
 山形県 鶴岡市
山形県 **新庄市**
 福島県 白河市
 福島県 国見町
 福島県 磐梯町
 福島県 桑折町
 福島県 棚倉町
福島県 **会津若松市**
 福島県 喜多方市
 福島県 下郷町
 福島県 会津美里町
福島県 **柳津町**

【関東】 26 市町

茨城県 桜川市
 茨城県 水戸市
茨城県 **土浦市**
 栃木県 栃木市
 栃木県 下野市
 栃木県 足利市
 栃木県 小山市
 群馬県 甘楽町
 群馬県 桐生市
群馬県 **前橋市**
 埼玉県 川越市
 埼玉県 熊谷市
 千葉県 香取市
 千葉県 野田市
 千葉県 大多喜町
 神奈川県 小田原市
 神奈川県 鎌倉市
 神奈川県 横浜市
 山梨県 甲州市
 長野県 下諏訪町
 長野県 松本市
 長野県 東御市
 長野県 長野市
 長野県 千曲市
長野県 **上田市**
 長野県 諏訪市

【北陸】 6 市

新潟県 村上市
 新潟県 佐渡市
 富山県 高岡市
 石川県 金沢市
 石川県 加賀市
 石川県 輪島市

【中部】 21 市町

岐阜県 高山市
 岐阜県 恵那市
 岐阜県 美濃市
 岐阜県 岐阜市
 岐阜県 郡上市
 静岡県 三島市
 静岡県 掛川市
 静岡県 伊豆の国市
 静岡県 下田市
 静岡県 伊豆市
 静岡県 静岡市
静岡県 **浜松市**
 愛知県 犬山市
 愛知県 名古屋市
 愛知県 岡崎市
 愛知県 津島市
 愛知県 新城市
愛知県 **西尾市**
 三重県 亀山市
 三重県 明和町
 三重県 伊賀市

【近畿】 17 市町

福井県 坂井市
 滋賀県 彦根市
 滋賀県 長浜市
 滋賀県 大津市
 京都府 京都市
 京都府 宇治市
 京都府 向日市
 大阪府 堺市
 大阪府 高槻市
 奈良県 斑鳩町
 奈良県 奈良市
奈良県 **宇陀市**
 奈良県 大和郡山市
 和歌山県 湯浅町
 和歌山県 広川町
 和歌山県 和歌山市
 和歌山県 高野町

【中国】 9 市町

島根県 松江市
 島根県 津和野町
 島根県 益田市
 岡山県 津山市
 岡山県 高梁市
 広島県 尾道市
 広島県 竹原市
 広島県 廿日市市
 山口県 萩市

【沖縄】 2 村

沖縄県 北中城村
 沖縄県 中城村

【四国】 5 市町

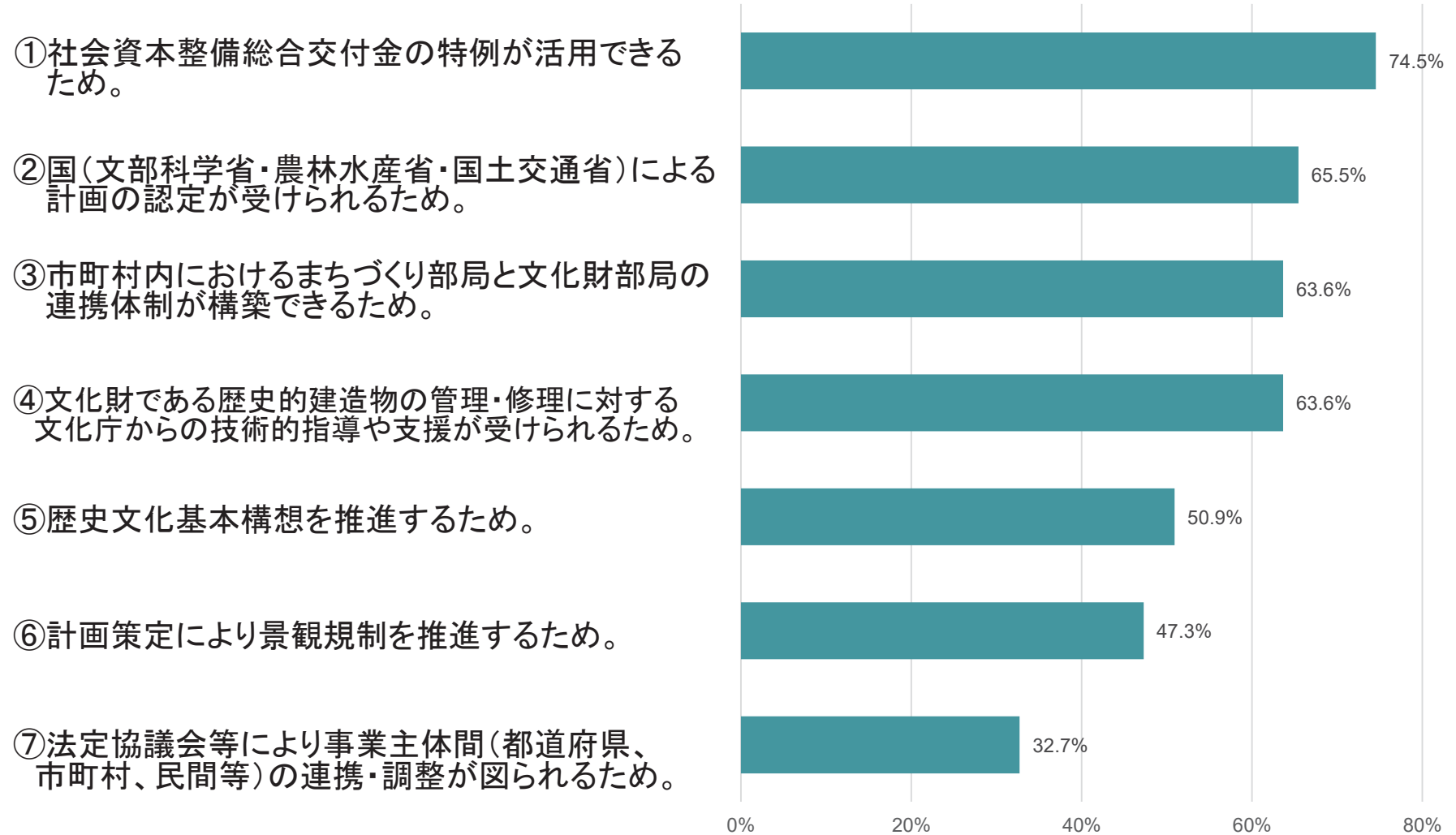
徳島県 三好市
 愛媛県 大洲市
 愛媛県 内子町
 愛媛県 西予市
 高知県 佐川町

【九州】 27 市町

福岡県 太宰府市
 福岡県 添田町
 福岡県 宗像市
 福岡県 久留米市
 佐賀県 佐賀市
 佐賀県 基山町
 佐賀県 鹿島市
 佐賀県 嬉野市
 佐賀県 多久市
 長崎県 長崎市
 長崎県 島原市
 熊本県 山鹿市
 熊本県 湯前町
 熊本県 熊本市
 熊本県 八代市
 熊本県 人吉市
 熊本県 芦北町
 大分県 竹田市
 大分県 大分市
 大分県 杵築市
 大分県 宇佐市
 宮崎県 日南市
 鹿児島県 垂水市
 鹿児島県 南さつま市
 鹿児島県 南九州市
 鹿児島県 大崎町
 鹿児島県 喜界町

歴史的風致維持向上計画の認定希望理由

認定希望理由(複数回答可)



※ 歴史的風致維持向上計画策定意向調査(平成31年3月)を基に作成
(認定希望都市のうちアンケート回答都市数(N=55))

景観施策の充実による地域の魅力向上

○景観計画策定・屋外広告物条例制定状況

歴史的風致維持向上計画認定都市(86都市)において約9割の都市が景観計画を策定・検討しており、約半数の都市が独自の屋外広告物条例を制定・検討している。

項目	移行済み	検討中	計	割合
景観行政団体	70	7	77	89.5%
景観計画策定	66	11	77	89.5%
屋外広告物条例 (独自条例)制定	38	6	44	51.2%

令和3年3月末時点

○企業等の景観への意識の高まり

【山口県萩市】

歴史的風情等を守るため、市全域で独自の基準により屋外広告物を規制する条例を制定したことにより、良好な景観の形成が図られている。



【岐阜県高山市】

地域住民の歴史的な景観を重視する意識の高まりを踏まえ、良好な景観を阻害していた通信施設の鉄塔が平成25年に撤去された。



ノウハウの共有・ネットワーク化の取組(各種会議等)

○行政間の連携



認定都市担当者会議

○専門家、住民、事業者、市民団体等の連携



第41回全国町並みゼミ

○歴まち情報サイト(H27.7開設)

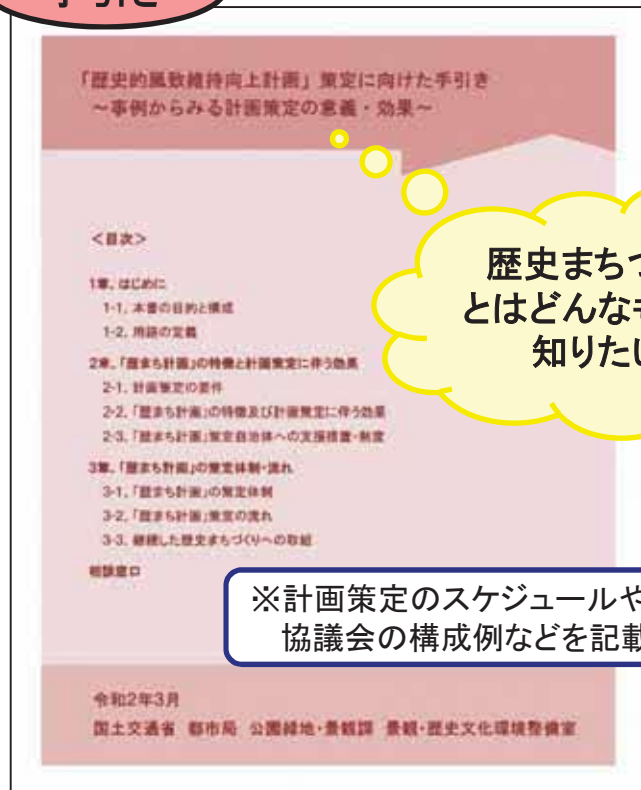


<http://www.nilim.go.jp/lab/ddg/rekimachidb/index.html>

認定都市間の連携・ノウハウの共有(手引きの作成)

- 認定都市の計画書策定に係るノウハウを共有することで、今後計画書策定に取り組む自治体での職員の不足を補完し、効率的に計画書を策定することを目的として、令和元年度に「歴史的風致維持向上計画策定に向けた手引き」・「歴史的風致維持向上計画作成マニュアル」を作成し、HP上に公開。
- 「手引き」は歴史まちづくりの特徴や効果を、「作成マニュアル」はこれまでの認定都市の計画書の優良事例から計画策定に取り組む際のポイントを説明したものとしている。

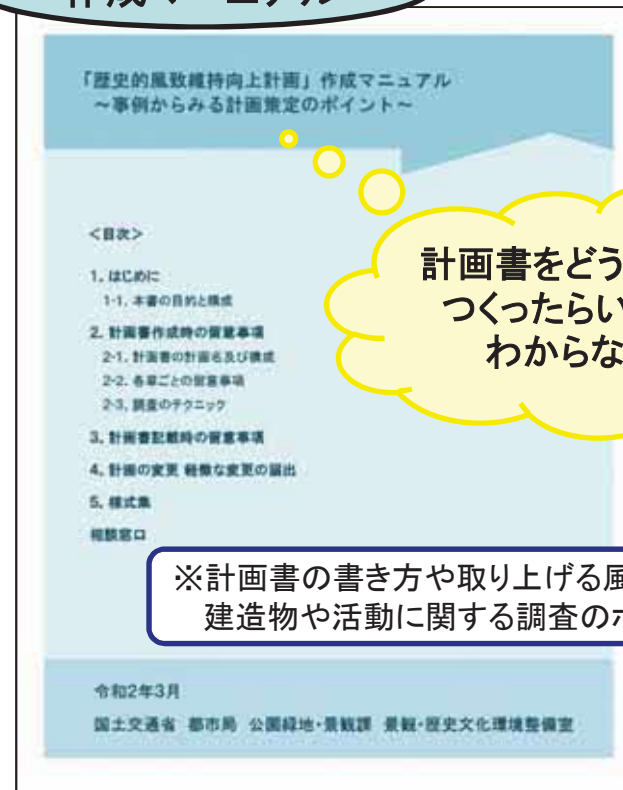
手引き



歴史まちづくりとはどんなものか知りたい

※計画策定のスケジュールや庁内体制、協議会の構成例などを記載

作成マニュアル



計画書をどうやってつくったらいいかわからない

※計画書の書き方や取り上げる風致の事例、建造物や活動に関する調査のポイントなどを記載

以下のHPで公開中

<https://www.mlit.go.jp/toshi/rekimachi/index.html>



歴史的風致維持向上計画の認定都市において、計画に位置づけられた事業等が完了した報告や事業成果の公表がされたものを紹介するとともに、記録として蓄積するもの。

紹介中のトピックス (抜粋)



H30 静岡県三島市 Mishima City YouTube
三島市歴史まちづくり映像の完成・公開！



R2.4 茨城県水戸市
水戸城大手門の完成



R2.5 長野県長野市
ながの表参道セントラルスクエア
リニューアルオープン



R2.6 大分県大分市
大友氏館跡庭園の復原整備



掲載事項 随時募集中！！
本省 公園緑地・景観課までご連絡ください。

歴史まちづくり計画の認定効果 [事例:岐阜県高山市]

○歴史的風致は、我が国や地域の歴史、文化、伝統を伝えるための重要な観光資源であり、地場産業の振興や交流人口の増加など、地域活性化につながるとともに、各地域のアイデンティティの確立や、我が国の誇る固有の伝統文化を保存し、後世に継承するに当たり重要な意味を持っている。

■事例：高山祭の屋台行事にみる歴史的風致（岐阜県高山市）

維持向上すべき歴史的風致

高山祭は江戸時代から続く祭礼行事であり、屋台を守り続ける屋台組の人々の強い思いと誇りによって執り行われ、旧城下町を絢爛豪華な屋台が曳かれる。



歴史的風致の維持向上の取組



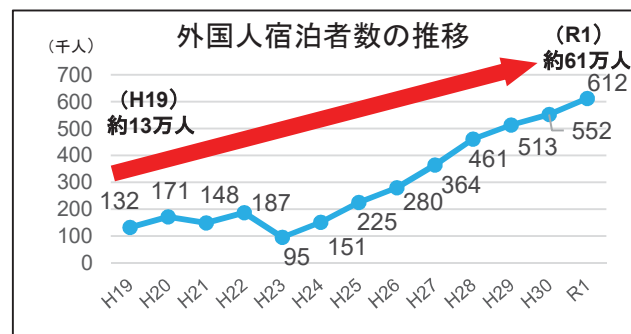
土蔵を活用した歴史・美術展示施設、空家等を活用した伝統文化の体験交流施設を整備。



地域内外から支援者を募って伝統行事等の人材を確保する仕組みの構築を図る。

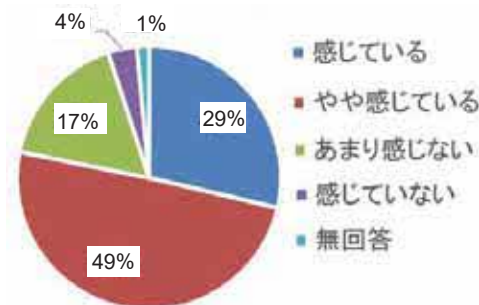


1. 外国人観光客の増加



外国人観光客が、約13万人(平成19年)から約61万人(令和元年)に増加。

2. 郷土の歴史・文化への誇りの醸成



市民の約78%が「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っていると感じている」と回答

3. 固有の伝統文化の保存・継承



屋台保存会において小学生による「神楽舞」の復活に取り組み、平成24年の春祭りで50年ぶりに披露



祭りの歴史や文化を伝えるため、平成27年の秋祭りで小学生が屋台に乗る体験を初実施

歴史まちづくり計画の認定効果 [事例:富山県高岡市]

- 高岡市では、「歴史と文化をたのしむまち」を目指し、官民それぞれによる取組を実施。
- 民間(地域住民)では、機運の高まりによって、地域行事(獅子舞)の復活、「景観づくり住民協定」の締結、住民主体のまちあるきやワークショップを実施。

勝興寺と寺内町に見る歴史的風致

浄土真宗本願寺派の古刹である勝興寺(重要文化財)では、かつては舟運による経済活動を通じて、一種の領主的な役割を果たしていたことから、宗教行事のみならず地域行事も執り行われ、又、その周囲に立ち並ぶ小寺・役寺や町家等により、独自の寺内町が形成されている。



勝興寺本堂

歴史的風致維持向上の取組



旧参道を中心とした道路修景整備を行うため、基本計画作成にあたり地元住民の意見を参考にするべく、まち歩きやワークショップを開催

【景観づくり住民協定の締結】

歴史都市の住民である誇りを再認識

歴史的まちづくりへの関心の高まり

住民の団結・連携

まちづくり協議会の立ち上げ

町内会や賛同する個人・団体・企業を中心に構成

自治体との連携・制度策定

景観づくり住民協定

建築物の整備基準を定め、勝興寺の寺内町として、風情漂う落ち着いたまちに相応しい町並み景観づくりに進め「勝興寺に通じる参道として歩いて楽しいまち」を実現することを目的に協定締結



歴史まちづくり計画の認定効果 [事例:茨城県桜川市]

- 桜川市は平成21年3月に歴史的風致維持向上計画の認定を受け、平成22年6月には真壁地区が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定。
- 平成23年3月の東日本大震災により大きな被害を受け、歴史まちづくり法に基づく支援制度などを活用し、震災からの復旧・復興を図り、歴史的建造物の滅失を最小限にとどめた。

重要伝統的建造物群保存地区



戦国時代末期の真壁氏時代に形づくられ、江戸時代初期の浅野氏時代に完成した真壁の町割り

震災からの復旧・復興



歴史的風致形成建造物に指定

震災後、約30棟を新たに歴史的風致形成建造物に指定し、復旧事業等を実施

建築基準法の制限の緩和に関する条例の制定 (H28.4.1施行)

建築基準法第85条の3に基づき、条例制定

伝統的建造物群を構成している建築物等の増改築等を行う場合、一定の要件の下、当該伝統的建造物の屋根等の位置が、**従前の位置から超えなければよい(道路へ突き出してもよい)**こととした。

効果

伝統的建造物の意匠等の保存を図り、歴史的風致の維持が図られている。

国登録有形文化財の数

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
登録数	104	104	104	104	102	99	
年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
	99	99	99	99	102	102	102

効果

滅失が最小限に抑えられている。

- 歴史まちづくりに取り組む認定都市において、その多くが無電柱化事業を計画に位置づけており、側溝整備や道路美装化などと組み合わせ、歴史的なまちなみ景観の高質化が図られている。
- 無電柱化は高質空間の形成だけでなく、地震・台風といった災害発生時にも効果的であることから、各認定都市においては積極的に取組を進めていただきたい。

歴史的風致維持向上計画に位置付けられた無電柱化事例



仲町伝統的建造物群保存地区内の無電柱化 & 消雪側溝整備 (青森県弘前市)



善光寺参道の無電柱化 & 美装化 (長野県長野市)



上京小川歴史的景観保全地区の無電柱化 & 美装化 (京都府京都市)



飢肥城大手門から城下町に延びる街路の無電柱化 (宮崎県日南市)